

平成25年3月期 第3四半期連結決算概要

平成25年2月1日
住友化学株式会社

(単位：億円)

1. 業績

	平成24年3月期 第3四半期	平成25年3月期 第3四半期	増減	平成25年3月期 (予想)	平成24年3月期	増減
売上高	14,439	14,223	△216	19,700	19,479	221
営業利益	583	368	△216	500	607	△107
経常利益	485	376	△109	450	507	△57
四半期(当期)純利益	△113	△407	△294	△500	56	△556
1株当たり四半期(当期)純利益	△6円94銭	△24円89銭	△17円95銭	△30円59銭	3円42銭	△34円01銭
自己資本四半期(当期)純利益率(ROE)	△2.3%	△8.8%	△6.5%	△10.5%	1.1%	△11.6%
平均為替レート(円/＄)	78.98	79.95	—	81.00 (第4四半期 85.00)	79.08	—
ナフサ価格(円/KL)	55,200	55,400	—	56,000 (第4四半期 58,500)	54,900	—

2. 部門別売上高・営業利益

(単位：億円)

		平成24年3月期 第3四半期	平成25年3月期 第3四半期	増減	平成25年3月期 (予想)	平成24年3月期	増減
基礎化学	売上高	2,156	1,937	△220	2,650	2,843	△193
	営業利益	109	△48	△156	△70	93	△163
石油化学	売上高	4,916	5,055	139	7,000	6,724	276
	営業利益	63	△17	△79	△45	62	△107
情報電子化	売上高	2,211	2,213	2	2,950	2,931	19
	営業利益	113	72	△41	115	110	5
健康・農業 関連事業	売上高	1,908	1,702	△206	2,700	2,641	59
	営業利益	175	89	△86	300	265	35
医薬品	売上高	2,878	2,924	46	3,800	3,805	△5
	営業利益	232	373	140	330	209	121
その他	売上高	370	392	22	600	534	66
	営業利益	48	58	10	70	77	△7
全社費用等	売上高	—	—	—	—	—	—
	営業利益	△157	△160	△3	△200	△209	9
合計	売上高	14,439	14,223	△216	19,700	19,479	221
	営業利益	583	368	△216	500	607	△107

3. 要約連結損益計算書

(単位：億円)

	平成24年3月期 第3四半期	平成25年3月期 第3四半期	増 減
売上高	14,439	14,223	△216
営業利益	583	368	△216
持分法投資損益	△3	60	63
為替差損益	△59	17	76
その他の	△36	△69	△33
経常利益	485	376	△109
事業構造改善費用	△29	△65	△36
減損損失	△24	△30	△6
持分法投資損失(※)	△278	-	278
その他の	15	15	0
税金等調整前四半期純利益	169	297	127
法人税等	△176	△583	△407
少数株主損益調整前四半期純損失	△7	△286	△279
少数株主利益	△107	△121	△14
四半期純損失	△113	△407	△294

(※) 関係会社のれん相当額一時償却

4. 要約連結貸借対照表

(単位：億円)

	平成24年3月期末 現在	平成25年3月期 第3四半期末 現在	増 減		平成24年3月期末 現在	平成25年3月期 第3四半期末 現在	増 減
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産	11,021	10,667	△354	支払手形及び 買掛金	2,278	2,136	△142
現金及び預金	686	715	29	有利子負債	10,530	11,254	724
受取手形及び 売掛金	4,109	3,622	△487	その他	3,353	3,461	108
たな卸資産	3,824	4,096	272	負債合計	16,161	16,851	690
その他	2,402	2,234	△168	(純資産の部)			
固定資産	12,349	12,910	562	株主資本	5,897	5,349	△548
有形固定資産	5,949	6,221	272	その他の包括利益累計額	△1,034	△989	45
無形固定資産	1,422	1,736	314	少数株主持分	2,347	2,367	20
投資その他の 資産	4,978	4,953	△25	純資産合計	7,209	6,727	△482
資産合計	23,370	23,577	208	負債・純資産合計	23,370	23,577	208

5. 要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

	平成24年3月期 第3四半期	平成25年3月期 第3四半期	増減	平成24年3月期
営業キャッシュ・フロー	1,024	700	△324	1,245
投資キャッシュ・フロー	△956	△1,381	△425	△1,240
差引(フリー・キャッシュ・フロー)	68	△681	△748	5
財務キャッシュ・フロー	△25	428	453	21
その他の	△45	△4	41	△30
現金及び現金同等物の増減	△2	△257	△255	△4



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月1日

上場取引所 東大

上場会社名 住友化学株式会社

コード番号 4005 URL <http://www.sumitomo-chem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 十倉 雅和

問合せ先責任者 (役職名) 経理室部長 (氏名) 佐々木 啓吾

TEL 03-5543-5265

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	1,422,311	△1.5	36,786	△37.0	37,597	△22.4	△40,693	—
24年3月期第3四半期	1,443,924	△1.5	58,349	△26.4	48,478	△36.5	△11,337	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △27,675百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △40,193百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△24.89	—
24年3月期第3四半期	△6.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,357,737	672,681	18.5
24年3月期	2,336,953	720,901	20.8

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 435,972百万円 24年3月期 486,235百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	6.00	—	3.00	9.00
25年3月期	—	6.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,970,000	1.1	50,000	△17.6	45,000	△11.3	△50,000	—	△30.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当する変更を行っております。

詳細は、【添付資料】P.4「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	1,655,446,177 株	24年3月期	1,655,446,177 株
25年3月期3Q	20,822,871 株	24年3月期	20,795,141 株
25年3月期3Q	1,634,635,403 株	24年3月期3Q	1,634,678,092 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、潜在的なリスクや不確定な要因を含んでいます。実際の業績等に重大な影響を与える主な要因としては、当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢、製品市場における需要動向、競争激化による販売価格の下落、原料品の価格の上昇、為替相場の変動があります。但し、業績に変動を与える要素はこれらに限定されるものではありません。なお、業績予想の前提条件その他関連する事項については、【添付資料】P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
(4) 追加情報.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	9
(4) セグメント情報等.....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は、前年同四半期連結累計期間（以下、「前年同四半期」）に比べ216億円減少し、1兆4,223億円となりました。損益面では、営業利益は368億円、経常利益は376億円となり、それぞれ前年同四半期を下回りました。また、四半期純損益につきましては、繰延税金資産の見直しに伴い、法人税等調整額を追加計上したこと等により、407億円の損失となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメント別の業績の概況は次のとおりです。

(基礎化学)

合成繊維原料は市況の下落に加え、出荷も減少しました。また、メタアクリルやアルミニウムは市況の下落により、販売が減少しました。この結果、売上高は前年同四半期に比べ220億円減少し1,937億円となり、営業損益は前年同四半期に比べ156億円悪化し48億円の損失となりました。

(石油化学)

前年にサウジアラビアのペトロ・ラービグ社において定期修繕があり、出荷が低水準であったことから、販売子会社の出荷が増加しました。一方、海外市況の低迷や国内外の需要減少により、シンガポールや国内の石油化学品および合成樹脂の販売は減少しました。この結果、売上高は前年同四半期に比べ139億円増加し5,055億円となりましたが、営業損益は前年同四半期に比べ79億円悪化し17億円の損失となりました。

(情報電子化学)

液晶ディスプレイ材料である偏光フィルムの出荷は増加しましたが、カラーフィルターの出荷は減少しました。また、偏光フィルム、カラーフィルターともに、販売価格が下落しました。なお、韓国に新設したタッチセンサーパネル設備の稼動が当第3四半期から本格化しました。この結果、売上高は前年同四半期に比べ2億円増加し2,213億円となり、営業利益は前年同四半期に比べ41億円減少し72億円となりました。

(健康・農業関連事業)

農薬は海外での除草剤の出荷が引き続き堅調に推移しましたが、海外子会社の決算期変更による季節差の影響により、販売が減少しました。オリセットネット（長期残効性防虫蚊帳）や医薬化学用品は需要の減少により出荷が減少しました。また、メチオニン（飼料添加物）は市況が軟化しました。この結果、売上高は前年同四半期に比べ206億円減少し1,702億円となり、営業利益は前年同四半期に比べ86億円減少し89億円となりました。

(医薬品)

国内では、メトグルコ（ビッグアミド系経口血糖降下剤）が大きく伸ばしたのをはじめ、アバプロ（高血圧症治療剤）やロナセン（非定型抗精神病薬）、トレリーフ（パーキンソン病治療剤）の出荷も増加しましたが、薬価改定の影響が大きく、販売が減少しました。一方、北米では独占期間の満了を迎えたゾペネックス（短時間作用型β作動薬）の出荷は減少しましたが、ラツーダ（非定型抗精神病薬）が順調に売上を伸ばしたほか、ライセンスにかかるマイルストーン収入等があったため、販売が増加しました。この結果、売上高は前年同四半期に比べ46億円増加し2,924億円となり、営業利益は前年同四半期に比べ140億円増加し373億円となりました。

(その他)

上記5部門以外に、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務、物性分析・環境分析等を行っております。これらの売上高は前年同四半期に比べ22億円増加し392億円となり、営業利益は前年同四半期に比べ、10億円増加し58億円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ208億円増加し2兆3,577億円となりました。受取手形及び売掛金は減少しましたが、無形固定資産(その他)に含まれる仕掛研究開発や、有形固定資産が増加しました。仕掛研究開発の増加は、子会社の大日本住友製薬株式会社による米国のボストン バイオメディカル インコーポレーテッドおよびエレベーション ファーマシューティカルズ インコーポレーテッド(現サノビオン レスピラトリー ディベロップメント インコーポレーテッド)の買収によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ690億円増加し、1兆6,851億円となりました。流動負債(その他)に含まれる未払金が減少しましたが、固定負債(その他)に含まれる繰延税金負債が増加しました。また、有利子負債(短期借入金、1年内償還予定の社債、コマーシャル・ペーパー、社債および長期借入金の合計でリース債務を除く)は前連結会計年度末に比べ724億円増加し、1兆1,254億円となりました。

純資産(少数株主持分を含む)は、為替換算調整勘定等のその他の包括利益累計額は改善しましたが、利益剰余金が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ482億円減少し6,727億円となりました。自己資本比率は前連結会計年度末に比べて2.3ポイント低下し、18.5%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期の業績見通しにつきましては、平成24年10月31日公表の平成25年3月期通期業績予想を下記の通り修正しております。

平成25年3月期通期連結業績予想

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想	2,020,000	65,000	62,000	10,000
今回修正予想	1,970,000	50,000	45,000	△50,000
増減額	△50,000	△15,000	△17,000	△60,000

また、上記の通り通期で多額の純損失を計上する見込みとなったため、当期の期末配当につきましては、誠に遺憾ながら実施を見送らせていただきます。これにより、年間配当予想は1株につき6円となります。

詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正、特別損失の計上、繰延税金資産の取崩しならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出されたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

一部の連結子会社では、税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

・有形固定資産の減価償却方法の変更

有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法について、従来、一部の連結子会社は定率法を採用していましたが、今後は子会社において海外売上高が拡大していくことが見込まれることから、重要性が高まる海外連結子会社が採用する減価償却方法との整合をはかるため、第1四半期連結会計期間より、定額法に変更することといたしました。

この結果、従来の方法によった場合と比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,003百万円増加しております。

(4) 追加情報

・連結納税制度の適用

当社および一部の連結子会社は、第1四半期連結会計期間より連結納税制度を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	68,601	71,531
受取手形及び売掛金	410,906	362,166
有価証券	102,221	85,475
商品及び製品	287,088	301,611
仕掛品	12,864	16,018
原材料及び貯蔵品	82,440	91,973
その他	139,199	139,223
貸倒引当金	△1,233	△1,293
流動資産合計	1,102,086	1,066,704
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	205,553	210,223
機械装置及び運搬具(純額)	215,715	240,555
その他(純額)	173,610	171,342
有形固定資産合計	594,878	622,120
無形固定資産		
のれん	69,323	74,473
その他	72,855	99,138
無形固定資産合計	142,178	173,611
投資その他の資産		
投資有価証券	364,356	360,977
その他	134,494	135,358
貸倒引当金	△1,039	△1,033
投資その他の資産合計	497,811	495,302
固定資産合計	1,234,867	1,291,033
資産合計	2,336,953	2,357,737

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	227,770	213,551
短期借入金	225,226	234,622
1年内償還予定の社債	25,000	40,000
コマーシャル・ペーパー	120,000	116,000
未払法人税等	13,998	10,470
引当金	49,254	41,997
その他	181,469	152,341
流動負債合計	842,717	808,981
固定負債		
社債	372,000	357,000
長期借入金	310,741	377,774
退職給付引当金	31,999	30,822
その他の引当金	13,284	14,160
その他	45,311	96,319
固定負債合計	773,335	876,075
負債合計	1,616,052	1,685,056
純資産の部		
株主資本		
資本金	89,699	89,699
資本剰余金	23,695	23,695
利益剰余金	485,027	430,276
自己株式	△8,764	△8,768
株主資本合計	589,657	534,902
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48,922	47,074
繰延ヘッジ損益	684	1,000
土地再評価差額金	4,130	4,130
為替換算調整勘定	△157,158	△151,134
その他の包括利益累計額合計	△103,422	△98,930
少数株主持分	234,666	236,709
純資産合計	720,901	672,681
負債純資産合計	2,336,953	2,357,737

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	1,443,924	1,422,311
売上原価	1,044,770	1,053,554
売上総利益	399,154	368,757
販売費及び一般管理費	340,805	331,971
営業利益	58,349	36,786
営業外収益		
受取利息	1,322	1,478
受取配当金	4,481	4,050
持分法による投資利益	—	5,994
為替差益	—	1,714
雑収入	6,432	4,632
営業外収益合計	12,235	17,868
営業外費用		
支払利息	9,125	9,750
コマーシャル・ペーパー利息	168	81
持分法による投資損失	332	—
為替差損	5,933	—
雑損失	6,548	7,226
営業外費用合計	22,106	17,057
経常利益	48,478	37,597
特別利益		
段階取得に係る差益	—	1,512
有形固定資産売却益	1,241	—
投資有価証券売却益	247	—
特別利益合計	1,488	1,512
特別損失		
事業構造改善費用	2,864	6,462
減損損失	2,361	2,967
持分法による投資損失	27,801	—
特別損失合計	33,026	9,429
税金等調整前四半期純利益	16,940	29,680
法人税等	17,627	58,298
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△687	△28,618
少数株主利益	10,650	12,075
四半期純損失(△)	△11,337	△40,693

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△687	△28,618
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,464	△4,681
繰延ヘッジ損益	327	296
為替換算調整勘定	△28,583	3,256
持分法適用会社に対する持分相当額	△5,786	2,072
その他の包括利益合計	△39,506	943
四半期包括利益	△40,193	△27,675
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△43,048	△37,367
少数株主に係る四半期包括利益	2,855	9,692

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はない。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	基礎化学	石油化学	情報電子 化学	健康・農業 関連事業	医薬品	計			
売上高									
外部顧客への 売上高	215,641	491,576	221,061	190,819	287,827	1,406,924	37,000	—	1,443,924
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	11,667	5,674	3,421	3,910	5	24,677	42,874	△67,551	—
計	227,308	497,250	224,482	194,729	287,832	1,431,601	79,874	△67,551	1,443,924
セグメント利益	10,873	6,284	11,332	17,479	23,243	69,211	4,807	△15,669	58,349

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務および物性分析・環境分析業務等を含んでいる。

2 セグメント利益の調整額△15,669百万円には、セグメント間取引消去116百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△15,785百万円が含まれている。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社共通研究費等である。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

医薬品セグメントにおいて、将来の収益性がないと判断した特許権について回収可能性を評価し、2,361百万円を減損損失に計上している。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	基礎化学	石油化学	情報電子 化学	健康・農業 関連事業	医薬品	計			
売上高									
外部顧客への 売上高	193,674	505,510	221,286	170,248	292,431	1,383,149	39,162	—	1,422,311
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	11,439	3,602	2,909	3,132	—	21,082	40,672	△61,754	—
計	205,113	509,112	224,195	173,380	292,431	1,404,231	79,834	△61,754	1,422,311
セグメント利益 又は損失(△)	△4,756	△1,659	7,227	8,912	37,250	46,974	5,774	△15,962	36,786

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務および物性分析・環境分析業務等を含んでいる。

2 セグメント利益の調整額△15,962百万円には、セグメント間取引消去△296百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△15,666百万円が含まれている。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社共通研究費等である。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

情報電子化学セグメントにおいて、営業停止を決定した当社子会社の一部の事業用資産について回収可能性を評価し、減損損失2,553百万円を計上している。

医薬品セグメントにおいて、将来の収益性がないと判断した仕掛研究開発について回収可能性を評価し、減損損失414百万円を計上している。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はない。